



市民・こおりやま広域圏の方を対象に
「ゲートキーパー養成研修」を開催します
～地域で支えるところといのち～



ターゲット 3.4

2023年12月5日
郡山市保健福祉部
保健所保健感染症課
課長 渡辺 正樹
TEL：924-2070

SDGs ターゲット 3.4 「非感染症疾病による若年死亡率を、予防や治療を通じて減少させ、精神保健及び福祉を推進する」

近年の自殺の現状や、望ましい支援のあり方を学ぶ機会をつくり、ゲートキーパーとしての役割を担える人材を育成し、自殺を予防することを目的としてゲートキーパー養成研修会を開催します。

- 1 日 時 12月13日(水) 午後3時～午後4時45分
- 2 会 場 郡山市特別会議室
(ごとう だいすけ)
- 3 講 師 会津こころと脳のクリニック院長 後藤 大介 先生
- 4 内 容 ゲートキーパー養成研修～地域で支えるところといのち～
- 5 対 象 者 市民・こおりやま広域圏在住の方
- 6 参加予定人数 100人
- 7 その他 **【講師略歴】**

会津若松市生まれ。福島県立医科大学医学部卒。福島赤十字病院精神科部長および同院認知症疾患医療センター長、福島県災害派遣精神医療チーム統括者および福島県精神保健福祉センター主幹、福島県立医科大学医学部神経精神医学講座講師を経て、現在は会津こころと脳のクリニック院長。

【ゲートキーパーとは】

悩んでいる人に気づき、声をかけてあげられる人のことです。特別な研修や資格は必要ありません。ゲートキーパーには「変化に気づく」「じっくりと耳を傾ける」「支援先につなげる」「温かく見守る」という役割が期待されています。

本市は、ゲートキーパー養成研修を平成24(2012)年度から実施しています。
【平成24(2012)年度～令和4(2022)年度の累計受講者数】4,404人



2024(令和6)年に郡山市は市制施行100周年を迎えます!!

ひらけ 未来へ こおりやま